

私たちの仕事は、特別な日を創ることです

CERESPO NEWS

vol.
95 August
2017

40th
and more
セレスポ
セレスポ・ニュース
平成 29 年 8 月発行
第 95 号

お台場を
巨大ウォータースライダーで
滑り抜ける!



MONSTER Slide the City

セレスポ
Pick Up



PREMIUM BOCCIA FRIDAY
～企業対抗ボッチャ大会に参戦～

Feature Article



8月4~6日、「MONSTER Slide the City」が東京お台場で開催されました。アメリカで人気だった「Slide the City」が2015年に上陸、全国各地で開催され、最大で6万人を動員するほど注目されています。初開催から2年、人気ゲーム「モンスタースライク」とコラボするなど、現在は日本最大級のウォーターフェスイベントのひとつになりました。

MONSTER

アメリカで誕生した ウォーターフェスイベント

Slide the Cityは2014年にアメリカのソルトレイクシティで初めて開催されました。公道の傾斜を利用した巨大ウォータースライダーを約1万人が体験。参加者が撮影した映像からは街の中を滑り降りる爽快感、興奮が伝わってきます。

日本では2015年に初めて開催され、お台場のほか、郡山や別府の街にも巨大

ウォータースライダーが設置されました。“街”を飛び出してドーム球場やスキー場などでも開催され、全国5箇所、これまで累計6万人が来場しています。お台場での開催は三回目。夢の大橋の傾斜を利用した200mのブリッジスライダーに加えて、今回は「ステージに飛び込む感覚を味わって欲しい」とスプラッシュフェスステージに向けて50mのステージスライダーも登場しました。

スプラッシュフェスステージでは、有

名アーティストやダンスユニット、DJが出演。曲に合わせて勢いよく水が噴き出し、熱気と涼気が入り交じったステージとなっていました。

数々の“話題”が集まった イベント

初日となった4日は平日開催。主に夏休みに入った学生が集まっていました。世代問わず人気を集めているゲーム「モ





Slide the City

ンスターストライク」とコラボしていることもあり、会場にも小中学生から高校生、大学生など幅広い来場者が集合。スプラッシュフェスステージでお目当てのアーティストを堪能したり、ウォータースライダーで何度も滑り抜けたり、思い思いに楽しんでいました。

ウォータースライダーを体験させてもらいましたが、お台場のビルに囲まれた中を滑り抜ける爽快感は何とも言えませんでした。会場で特徴的だったのはロッカールームや更衣室のほか、清潔なパウ



ダールームが設けられていたこと。また、充電グッズの貸し出しも行っており、来場者への配慮を感じました。

フードエリアには豆腐を使ったハンバーガーやくず餅のアイスキャンディーなど、話題のお店が出店。ウォータースライダーの爽快感、お台場を水着で歩く開放感に加えて、音楽と食の“話題”も体感できるイベントでした。



特設のパウダールームでは、スマートフォンの充電コードも貸し出していました

Event Data

- MONSTER Slide the City
- 2017年8月4~6日
- シンボルプロムナード公園 夢の広場・夢の大橋
- Slide the City Japan実行委員会

常に“次回”を想定して120点の仕事を目指していく

株式会社セレスポ
SP・PRイベントオフィス
深澤 勇太郎 (ふかさわ ゆうたろう)



「Slide the City」は初開催から関わっています。アメリカからウォータースライダーを輸入して、日本では全員初めての状態から組み立てました。水周りをどうするか、安全面にどう配慮すればいいのか、米国のSlide the Cityのインターネット動画も参考にしました。

“初開催”的イベントは、「今までやったことがない」ことが必ず発生します。お客様は「セレスポなら」と思って頼んでくれているので、難しいオーダーでも「必ず実現できる」と考えて臨んでいます。わからないなら自分で試して「わかる」に変えていけばいい。それでもわからないなら「わかる」人の力を借りれば良い。

頭を使えば、必ず「実現する」方法が見つかります。「さすがにこれは無理かも…」、そう思った仕事が「できた」になったときはとても嬉しく感じます。本イベントでも事故が起きないよう安全面には細心の注意を払っています。しかし、「事故がなく無事にイベントが終わった」ではまだ100点、その上の120点を目指していかなければ“初開催”で終わってしまいます。

Slide the Cityは日本各地で10回ほど開催されていますが、常に初開催の気持ちで「今までやったことがない」を盛り込んだ120点のイベントにしていきます！

**セレスポ
Pick Up**

PREMIUM BOCCIA FRIDAY

～企業対抗ボッチャ大会に参戦～

7月28日、一般社団法人日本経済団体連合会とオリンピック・パラリンピック等経済界協議会の共催で、OOTEMORI(東京都千代田区)にて「PREMIUM BOCCIA FRIDAY～企業対抗ボッチャ大会～」が開催され、セレスポチームとして4名が参加しました。

ボッチャは、2016年のリオパラリンピックで日本代表チーム「火ノ玉ジャパン」が



当日予選の様子

銀メダルを獲得したことで注目を集めています。白いジャックボール(目標球)に向かって、赤・青それぞれ6つのボールを投げていかに近づけていくか……どう作戦を立てるかが勝敗に大きく影響します。

今大会は、2017年2月にスタートした6回目の「プレミアムフライデー」と、パラリンピック正式種目「ボッチャ」を同時にアピールする目的で開催。企業チーム37社が参加し、予選を勝ち抜いた16チームとシードの4チームでトーナメントを行いました。大会には、選手60名、ボランティア50名、そして100名以上の応援メンバーが集結。セレスポチームは、ブロック予選をワイルドカードで通過したものの当日の予選トーナメントで準優勝チームに僅差で敗れてしまいました。惜しくも本戦へは進めませんでしたが、プレー中も大きな歓声と拍手に包まれ、ボッチャを通じて企業を超えた交流を深めることができました。

ボッチャは、障がいの有無、年齢、性別、言語の違いなどに関係なくできることが魅



力のパラスポーツです。今大会の参加を機に、セレスポでは、ボッチャのボール3セットを用意。ボッチャを通じた社員交流や親睦会などにご興味がある方や、「セレスポチームと対戦したい!」とのご依頼も大歓迎ですので、お気軽にご連絡ください。

ボッチャに関するお問い合わせ・
対戦のご依頼はこちら
株式会社セレスポ
コーポレートデザイン室
(☎03-5974-1111)



予選大会参加者にて

発行

発行日：平成29年8月20日

発行元 株式会社セレスポ (CERESPO CO.,LTD.)
〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-21-5(本社)
TEL : 03(5974)1111 FAX : 03(5394)7651
<http://www.cerespo.co.jp/>

編集 山川 謙 (yawn)
記事 コーポレートデザイン室
デザイン ジッピー・デザイン

編集後記

セレスポは2017年7月に創立40周年を迎えました。創業した1977年は世界のホームラン王、王貞治選手がホームランの世界記録756号を達成。日本初の静止気象衛星「ひまわり」が打ち上げられ、日本中が新記録や技術の進化を実感していたのではないでしょうか。それから40年後の現在、目前に迫ったゴールデン・スポーツイヤーズ、AI・VR・ARをはじめとしたテクノジーの更なる進化に再び日本が沸いています。これからも40年前の創業当時に負けないような熱い思いと培ってきたノウハウをもとに、日々の成長を怠らずより進化したサービスと安心・安全なイベントを通じて「笑顔のある明るい社会づくり」に貢献して参ります。